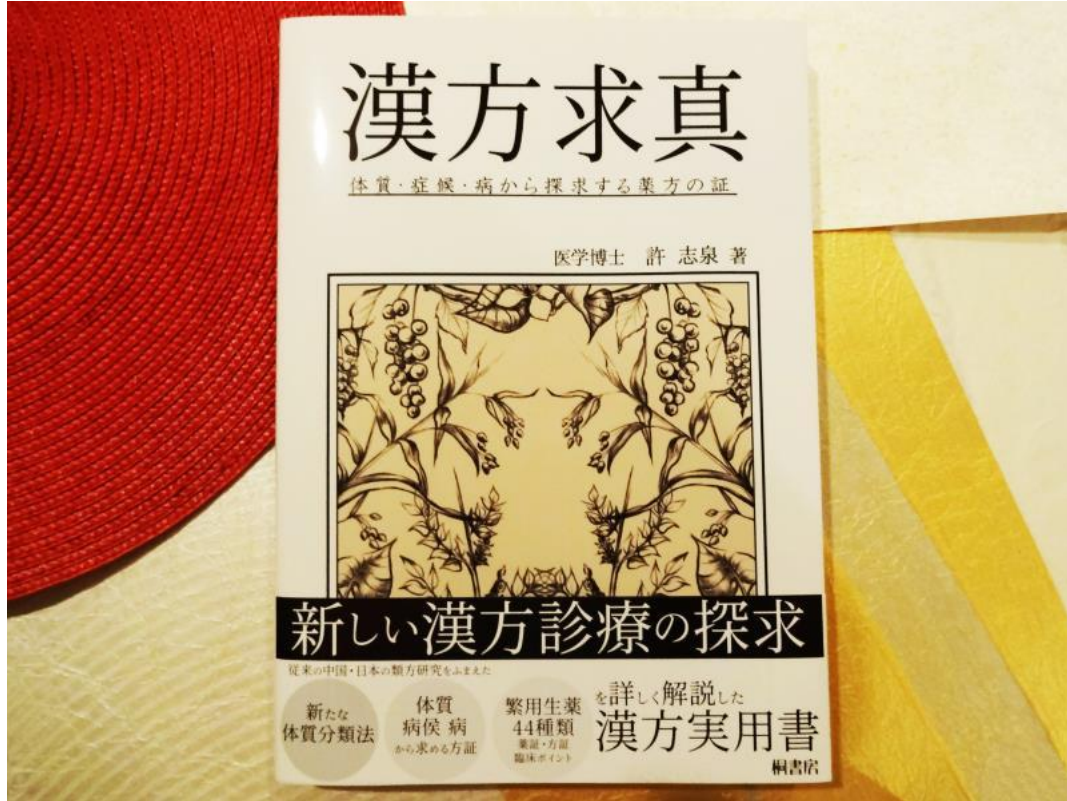


# 許志泉主要研究業績

許志泉著、「漢方求真 体質・症候・病から探究する薬方の証」が2018年10月20日、東京桐書房に出版されました。



以下時系列順

## 南京中医薬大学大学生時代（1982.9-1987.7 中国語）

1. 学会発表：許志泉，中医学名詞述語的多義性及其規範化（訳：中医学における名詞述語の多義性及びその標準化），重慶，首屆全国青年中医学術會議，1985年11月
2. 論文：許志泉，試論中医学的超階段發展（訳：中医学の超段階的な發展における試論），未来与發展，p57-58，1986年第2期
3. 論文：許志泉，也談中医現代化（訳：中医現代化を論じる），1986-3-15
4. 論文：許志泉，中医必須強化全球意識（訳：中医事業にグローバル意識を強化すべき），中医薬信息，1986-12-19
5. 論文：黄煌、許志泉、申根發，潜証及其顕化（訳：「潜在する証（症）」及びそれを明らかにする），医学思惟与方法，p32-37，1986年第6期

## 南京中醫藥大學勤務時代（1987.8-1998.2 中国語）

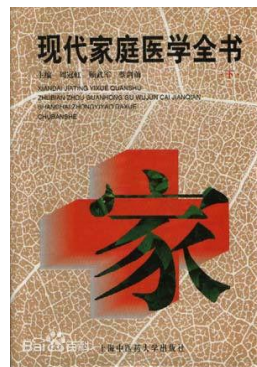
### 著作

6. 著作：許志泉、宋為民，生物鐘養生（訳：体内時計による養生），

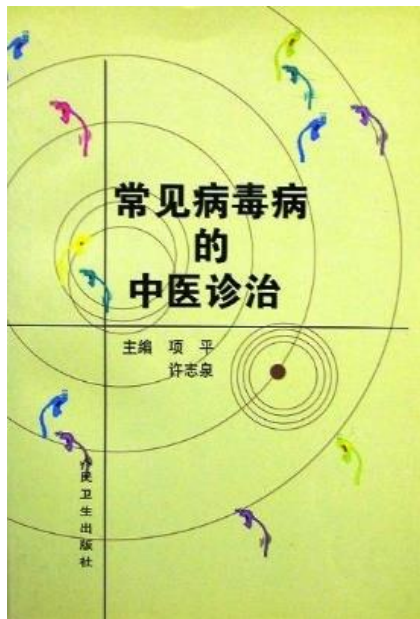


北京，中国医薬科技出版社，1994年

7. 著作：周冠虹、顧武軍、蔡劍前主編、潘青海、許志泉、姚德鴻副主編，現代家庭医学全書（上、下），上海，上海中医药大学出版社，1994年



8. 著作：周仲瑛、範欣生、徐力、周建英、許志泉，中醫藥理論与臨床研究論叢（一），北京，中国商業出版社，1994年
9. 著作：周仲瑛、範欣生、許志泉、周建英、徐力，中醫藥理論与臨床研究論叢（'95），北京，中国商業出版社，1995年
10. 著作：中医論文と寫作（中医学關係の論文とその書き方）：濟南，山東科学技術出版社，1996年
11. 著作：項平、許志泉，常見病毒病的中医診治（よく見られるウイルス感染症における中医学の診断と治療），



北京，人民衛生出版社，1998年6月

12. 著作：黄焯、範欣生、施誠、傅雷、許志泉、張秀春、周建英、徐力，方藥心悟——名中医処方用藥技巧（訳：方剂、漢方薬における心得——有名中医師による漢方の使用の技），

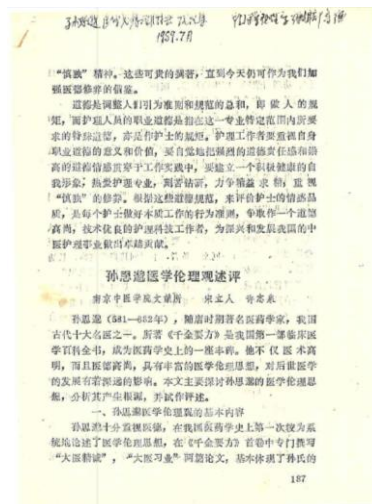


南京，江蘇科學技術出版社，1999年

### 論文、学会発表、講演

13. 論文：許志泉，中医学名詞述語の多義性及其標準化（訳：中医学名詞述語の多義性及びその標準化），南京，南京中医学院学报，p58-59，1987年第4卷第1期
14. 論文：黄焯、許志泉，古今中医人材成因分析与借鑑（訳：古代と現代における中医学人材の成功因子の解析），北京，中医教育，p35-37，1988年第1期
15. 論文：黄焯、許志泉，標準化与中医学的發展（訳：標準化と中医薬の發展），成都，中医薬信息，1989-1-28
16. 論文：古今中医人材成因分析与借鑑（訳：古代と現代における中医学人材の成功因子の解析），北京，中医教育，p35-37，1988年第1期

17. 論文：許志泉，中医多学科研究的極限現象（訳：中医学に対する多学科研究における極限現象），北京，健康報，1988-03-12
18. 論文：馮家陽、許志泉，論「偽証（症）」（訳：「偽証（症）」における解説），南京，南京中医学学院学报，p54-55，1988年第4期
19. 論文：許志泉，試論中医人材的意識更新（訳：中医人材の意識更新における試論），成都，中醫藥信息，1989-1-28
20. 学会発表：許志泉，走出二難狹谷——中医未来發展的根本原則（訳：二難の谷を走出せ——中医の未来發展の根本原則），全国首届中医未来学学会論文集，p25-26，1989年
21. 論文：許志泉，從分析与綜合的關係看中医学的發展（訳：分析と綜合の關係から、中医学的發展を展望する，医学思惟与方法，p19-20，1989年第6期
22. 学会発表：宋立人、許志泉，孫思邈医学倫理觀述評（訳：孫思邈の医学倫理觀の内容及び評価），



- 孫思邈医德思想學術會議論文集（中国医学倫理学学会編集部），p187-194，1989年
23. 学会発表：許志泉，生物節律的探討及其意義（訳：生物機能リズムにおける研究及びその意義），江蘇省中医学学会時間医学學術討論會論文集，南京，p43-48，1989年
24. 論文：中国伝統医学之教育（訳：中国伝統医薬の現代教育），

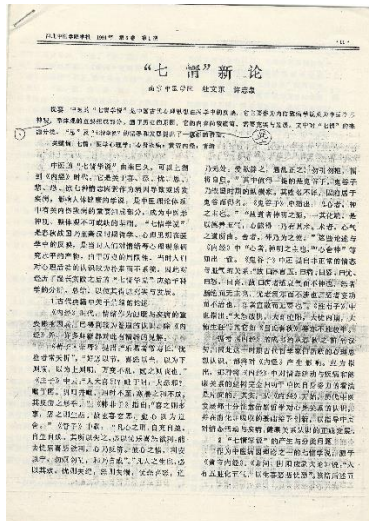


- 台灣, Journal of Chinese Medicine , p68-75, Vol. No.1; 1991 年
25. 論文：中医学在大陸衛生事業中的現狀与未来發展（訳：中国大陸における中医学事業の現狀及び未来展望），



- 台北, 明通医藥 (Mingtong Medical Journal), p40-44、33-36, 1991 年
26. 論文：「七情」新論（訳：「七情」における新たな解説），





鄭州，河北中醫學院學報，p11-14，1991年第6卷第1期

- 27. 翻譯論文：許志泉，多發性硬化患者的護理要点（訳：多發性硬化患者における看護ポイント），国外醫學・護理學分冊，10(4):160-161;1991
- 28. 翻譯論文：許志泉，子宮癌術後患者的自主排尿方法和措施（訳：子宮癌術後患者における自主排尿方法及び措置），国外醫學・護理學分冊，10(5):218-220;1991
- 29. 學會發表：生物鐘老化學說と生物鐘養生原則（訳：体内時計老化學說及びそれに基づく養生原則），南京，中國教師心身保健學術會議，1992年5月
- 30. 論文：外感病的三大模式（訳：外感病に関する三大理論モデル），



台北，明通醫藥 (Mingtung Medical Journal)，p27-33，1992年

- 31. 翻譯論文：許志泉，肺癌術後患者的護理要点（訳：肺癌術後患者における看護ポイント），国外醫學・護理學分冊，11(2):69-70;1992
- 32. 翻譯論文：許志泉，面向信息化社會的護理教育（訳：情報化社會における看護教育），国外醫學・護理學分冊，11(4):187-188;1992
- 33. 論文：李殿寧、許志泉，背俞穴和華佗夾脊穴的層次解剖研究（訳：背俞穴と華佗夾脊穴における解剖研究），中西獸醫結合與臨床，北京農業大學出版社，p128-129，1993年
- 34. 翻譯論文：許志泉，肝癌動脈栓塞療法(TAE)的副作用及其對策（訳：肝臟癌動脈栓塞療法

- (TAE)の副作用及び対策), 国外医学・護理学分冊, 12(5):213-214;1993
35. 論文: 經穴現代化實質研究(上)(訳: 經穴における現代實質研究(上)),



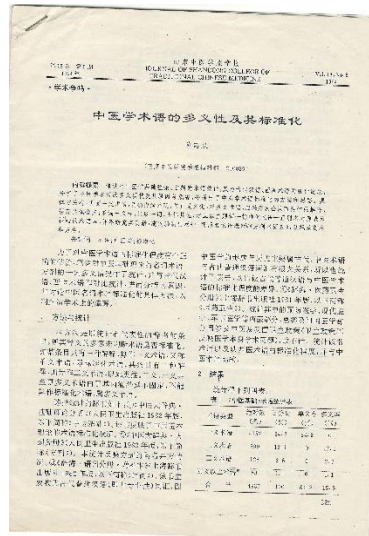
台北, 中華日報, 1994年1月31日

36. 論文: 經穴現代化實質研究(下)(訳: 經穴における現代實質研究(下)),



台北, 中華日報, 1994年2月2日

37. 論文: 許志泉, 中医学述語的多義性及其標準化(訳: 中医学述語の多義性及びその標準化),



济南，山东中医学院学报，p329-333，1994年第18卷第5期

38. 論文：背俞穴和華佗夾脊穴的「穴樹」機理探討（訳：背俞穴と華佗夾脊穴に対する「穴樹」神経学の研究），



南京，南京中医藥大学学报，p32-34，1994年第10卷第6期

39. 論文：「黄帝内经」的經脈解剖方法特点及其意義（訳：「黄帝内经」の經脈解剖における方法、特徴及び意義），





天真医薬雑誌, 台中, p96-97, 1994年80期

40. 論文：中薬摺用西薬之危害及対策（訳：漢方薬における西洋薬の混合使用の危害及びそれに対する対策), 天真医薬雑誌, 台中, p107-108, 1994年80期
41. 論文：陳子徳、許志泉, 中国中医養生康復的發展概況（訳：中国における中医的な養生及びリハビリの發展現状), 台北, 明通医薬 (Mingtong Medical Journal), p27-33, 1994年
42. 学会発表：許志泉、李殿寧、陳曉天, 人体頭部髮際内經穴的解剖研究（訳：人類頭部髮際に位置する經穴における解剖研究), 南京, 中医薬發展新論 (中華首屆中医薬發展新思惟多学科研討展示會論文集), 中国科学技術出版社, p313-316, 1995年
43. 学会発表：李殿寧、許志泉, 姜文芳、姚文莉, 膀胱經背部第一行線の解剖研究（訳：膀胱經絡の背部第一行線における解剖研究), 南京, 中医薬發展新論 (中華首屆中医薬發展新思惟多学科研討展示會論文集), 中国科学技術出版社, p311-313, 1995年
44. 論文：許志泉、李殿寧、陳曉天, 「黄帝内經」經絡的解剖形態結構實質（訳：「黄帝内經」における經絡の解剖形態構造の真相), 南京, 南京中医学院学报, 10(6):32-34:1994
45. 論文：李殿寧、許志泉, 李玉堂、姜文芳, 背部的頸微解剖与背俞穴結構關係研究（人体背部における頸微解剖と背俞穴の構造との關係研究), 南京, 南京中医薬大学学报, p88-89, 1995年第11卷第2期
46. 論文：張錫純治血証用藥經驗（訳：出血病症における張錫純の漢方薬使用經驗),



台北, 明通医薬 (Mingtong Medical Journal), p24-26, 1995年第6期

47. 学位論文 (修士)：清代医家对血証弁証論治的貢獻（訳：出血病症の弁証論治における清朝医学家の學術貢獻),



南京，南京中醫藥大學碩士論文，1996年5月

48. 翻譯論文：許志泉，排尿障礙患者的家庭護理（訳：排尿障害患者における在宅看護），国外医学・護理学分冊，13(3):131:1996
49. 論文：加味逍遙散藥証、方証及其臨床応用（訳：加味逍遙散の薬証、方証及びその臨床応用），



北京，中国中醫藥報，1997年3月10日

50. 論文：江蘇中醫藥事業跨世紀發展戰略研究（訳：江蘇省の中醫藥事業の新世紀發展における戰略研究），



杭州，衛生經濟研究 (Health Economics Research), p27-32, 1997年2期

# 日本・順天堂大学医学部膠原病リウマチ内科学 時代

(1998.3-2005.3 日本語)

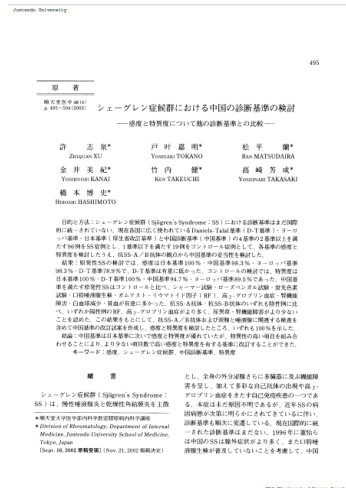
## 論文、学会発表、講演

- 51. 学位論文 (博士) (原著) : 許 志泉, 竹内 健, 松平 蘭, 金井美紀, 戸叶嘉明, 高崎芳成, 橋本博史, シェーグレン症候群における抗 SS-A/B 抗体の二重免疫拡散法、ウェスタンブロット法の比較検討 (The comparison in double immunodiffusion and western blotting method of anti-SS-A/B antibodies in patients with Sjögren's syndrome),



東京, 日本臨床免疫学会誌, Vol.26 No.2, p.74~79 ; 2003

52. 学位副論文 (博士) (原著) : 許 志泉, 戸叶嘉明, 松平 蘭, 金井美紀, 竹内 健, 高崎芳成, 橋本博史, シェーグレン症候群における中国の診断基準の検討——感度と特異度について他の診断基準との比較 (Study on Chinese diagnostic criteria for Sjögren's syndrome ——In comparison of sensitivity and specificity with other diagnostic criteria),



東京, 順天堂医学 Vol.48 No.4, p.495~504 ; 2003

53. 学会発表 : 金井美紀, 鳥越義博, 木村 桂, 山崎泰明, 許 志泉, 津田裕士, 橋本博史, レイノー症候群に対する塩酸サルポグレートの効果, 第 5 回関東甲信越セロトニン (5-HT<sub>2</sub>) 研究会, 平成 12 年 (2000 年) 2 月 5 日
54. 学会発表 : 山崎泰明, 金井美紀, 許 志泉, 安田光徳, 木村 桂, 鳥越義博, 津田裕士, 橋本博史, レイノー症候群に対する塩酸サルポグレートの効果について (第 2 報) ——サーモグラフィーによる分類, 第 6 回関東甲信越セロトニン (5-HT<sub>2</sub>) 研究会 平成 13 年(2001 年)1 月 27 日, 平成 12 年度セロトニン(5-HT<sub>2</sub>)研究会報告 p17~19
55. 学会発表 : 許 志泉, 金井美紀, 戸叶嘉明, 橋本博史 106 例シェーグレン症候群の臨床像の解析, リウマチ (第 45 回日本リウマチ学会総会・学術集会抄録集) Vol.41 No.2, p.480 ; 2001
56. 学会発表 : 山崎泰明, 木村 桂, 鳥越義博, 許 志泉, 金井美紀, 津田裕士, 橋本博史, レイノー症候群に対する 5-HT<sub>2A</sub> 受容体拮抗薬長期投与症例の臨床効果について, 第 7 回関東甲信越セロトニン (5-HT<sub>2</sub>) 研究会 平成 14 年 (2002) 2 月 2 日, 平成 13 年度セロトニン(5-HT<sub>2</sub>)研究会報告, p15~16
57. 学会発表 : 許 志泉, 金井美紀, 戸叶嘉明, 橋本博史, シェーグレン症候群における診断基準の感度と特異度に対する検討, リウマチ (第 46 回日本リウマチ学会総会・学術集会抄録集) Vol.42 No.2, p.395 ; 2002
58. 研究会発表 : 診断基準から学ぶシェーグレン症候群, 順天堂大学膠原病リウマチ内科研究会, H15 年(2003 年)9 月 3 日



59. 研究会発表：シェーグレン症候群に関する問題点，順天堂大学膠原病リウマチ内科研究会，H15年(2003年)10月25日
60. 研究会発表：側頭動脈炎（巨細胞動脈炎）の臨床病態，順天堂大学膠原病リウマチ内科研究会，H16年(2004年)3月19日
61. 研究会発表：膠原病における漢方医学治療，順天堂大学膠原病リウマチ内科研究会，H16年(2004年)7月7日
62. 招聘講演：膠原病と東洋医学，



膠原病友の会東京都支部主催医療相談会，2005年2月4日

## 富士堂漢方医学研究所（旧名：富士堂東洋医学研究所）時代 （2005.4～現在）

### 著作

63. 著作：許志泉，漢方求真 体質・症候・病から探究する薬方の証，東京，桐書房，2018年10月20

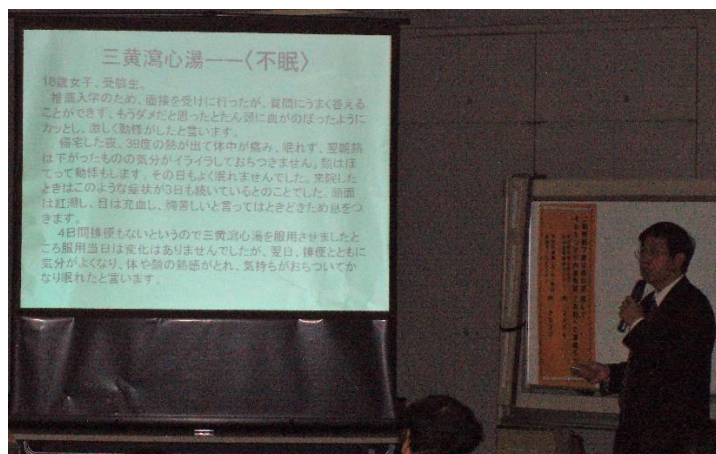


### 論文、学会発表、講演

64. 講演：ストレスと東洋医学，日本東洋医学普及協会(JOM)第1回勉強会，2006年04月17日
65. 講演：植物栄養(野菜・果物・漢方薬)からの免疫作り，日本東洋医学普及協会(JOM)第2回勉強会，2006年05月25日
66. 招聘講演：中国針と日本針ー中国針灸事情，東京都はりきゅうあん摩マッサージ指圧師

会学術講習会，2006年05月29日

67. 学会講演：日本での中医学実践---TCM JAPAN, 21世紀中医学発展の新思惟と新方法，南京，2006年11月6日
68. 講演：日本一の東洋医学を目指し，日本東洋医学研究所 年末研修会，富士堂，2006年12月22日
69. 講演：肥満、肥満症、メタボリック症候群について，日本東洋医学研究所 第一回研修会，富士堂，2007年01月21日
70. 招聘講演：瀉心湯の臨床応用，東京中医臨床研究会主催，



東京都，文京シビックセンター，2007年2月3日

71. 取材記事：東洋医学の風邪予防法（東洋医学の心身統一、漢方、ツボなどの方面から風邪の予防策について），「天然生活」，2007年2月号 VOL.25
72. 講演：治療院の診療プロセス，日本東洋医学研究所 第二回研修会，富士堂，2007年02月18日
73. 講演：生理痛における弁証論治，日本東洋医学研究所 第四回研修会，富士堂，2007年04月15日
74. 講演：東洋医学の智慧を生活に，日本東洋医学普及協会(JOM) 第3回勉強会，富士見区民館，2007年5月30日
75. 講演：治療院に良く見られる疾患---当研究所 2000 例統計で説明，日本東洋医学研究所 第六回研修会，富士堂，2007年06月17日
76. 招聘講演：やさしい東洋医学講座，荒川区立心身障害者福祉センター（たんぽぽセンター）主催，2007年7月17日
77. JOM 薬膳研修会：薬膳調理自習，千代田区3番町調理室，2007年7月21日
78. 招聘講演：腰痛における鍼灸マッサージ治療，東京都はりきゅうあん摩マッサージ指圧師会城北部学術講習会，2007年09月09日
79. 招聘講演：腰痛における鑑別診断と針灸マッサージ治療，

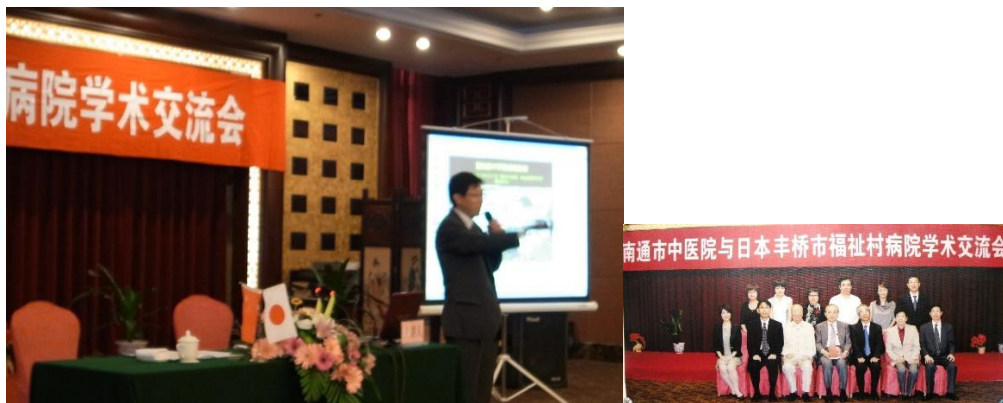


- 東京都はりきゅうあん摩マッサージ指圧師会城南部学術講習会，2007年12月09日
80. JOM 薬膳と養生研修旅行（12名）：中国揚州、蘇州の薬膳、精進料理の研修，2008年02月29日～03月03日
81. 講演：临床上のいくつかの重要認識，日本東洋医学研究所 第十三回研修会，富士堂，2008年03月16日
82. 講演：大医療の東洋医学，日本東洋医学研究所 第十九回研修会，富士堂，2008年09月21日
83. 招聘講演：漢方で体質改善，日本禅密気功研究所講習会，



- 東京，日本禅密気功研究所，2008年12月14日
84. 講演：漢方でアンチエイジング，日本東洋医学普及協会第9回イベント講習会，千代田区富士見区民館，2008年12月21日
85. 招聘講演：体質と体質改善，日中友好クラブ講習会，川崎市生活文化会館（てくのかわさき），2009年1月18日
86. 招聘講演：合谷穴を使いこなす--重要ツボの臨床応用法，東京都はりきゅうあん摩マッサージ指圧師会学術講習会，東京都足立区千住 3-92 千住ミルディス I 番館 10 階シアター1010 講義室，2009年05月31日
87. 講演：インフルエンザと漢方，日本東洋医学普及協会・富士堂漢方薬局漢方サロン，富士堂漢方薬局，2009年9月24日
88. 招聘講演：「リウマチ」の鍼灸治療--重要疾患の診断治療法，東京都はりきゅうあん摩マッサージ指圧師会 城南ブロック学術講習会，品川区東大井 5-18-1 品川区総合区民会館 きゅりあん，2009年10月11日
89. 招聘講演：関節リウマチにおける診断と治療—重要疾患の診断治療法，東京都はりきゅ

- うあん摩マッサージ指圧師会 城東ブロック学術講習会, 江東区亀戸 2-19-1 カメアリプラザ (亀戸文化センター), 2009年11月15日
90. 講演: 関節リウマチにおける東洋医学治療, 日本東洋医学研究所研修会 (第25回)・日本東洋医学普及協会集会 (第10回), 富士見区民館, 2009年12月17日
91. 講演: 適格な医療人, 日本東洋医学研究所研修会 (第28回), 富士堂針灸マッサージ治療院, 2010年04月15日
92. 講演: 横の姿勢で首肩のマッサージ手法, 日本東洋医学研究所研修会 (第28回), 富士堂針灸マッサージ治療院, 2010年04月15日
93. 学会講演: 証的三要素——体質・症候・病, 世界生活方式連合会総会学術大会, 南京中医薬大学, 2010年10月31日
94. 講演: 更年期・更年期障害・漢方, 日本東洋医学研究所研修会・日本東洋医学普及協会講演会 (第11回), 富士見区民館, 2010年12月22日
95. 招聘講演: 変形性膝関節症の最新知見, 社団法人東京都はりきゅうあん摩マッサージ指圧師会 学術講習会, 東京都足立区千住 3-92 千住ミルディス1番館 10F シアター1010 講義室, 2011年5月29日
96. 招聘講演: 漢方診療: 証の三要素——体質・症候・病,



中国江蘇省, 南通市中医院, 2011年06月09日

97. 招聘講演: 東洋医学診断本質と望聞問切, 社団法人東京都はりきゅうあん摩マッサージ指圧師会 学術講習会,





東京都，豊島区西池袋 2-37-4 豊島区立勤労福祉会館 2011年9月11日

98. 講演：東洋医学の診断本質，日本東洋医学研究所研修会，富士堂，2011年10月19日

99. 学会発表：証の決め方——証の三要素，日本東洋医学会甲信越総会，東京，2011年10月30日

100. 招聘講演：いつまでも元気——健康日本21，



社団法人東京都はりきゅうあん摩マッサージ指圧師会 学術講習会，東京都足立区千住3-92 千住ミルディス1番館，2011年11月13日

101. 講演：健康日本21，日本東洋医学研究所研修会・日本東洋医学普及協会講演会（第12回），富士見区民館，2011年12月17日

102. 招聘講演：漢方医学からみた生活習慣と養生，



中華総商會年末健康講座，東京椿山荘，2011年12月20日

103. 講演：中医学から見た生活習慣と養生，日本禅密気功研究所講習会，日本禅密気功研究所，2012年06月24日

104. 講演：肩こりの診断アプローチ，富士堂東洋医学研究所研修会（年末会長講演），富士堂，2012年12月11日

105. 招聘講演：真の女性美は健康から，学校法人清水学園創立100周年を迎えられる「きもの専門学校」の卒業式，2013年03月24日

106. 招聘講演：方薬を極めて，人生を感動——私の漢方実践，

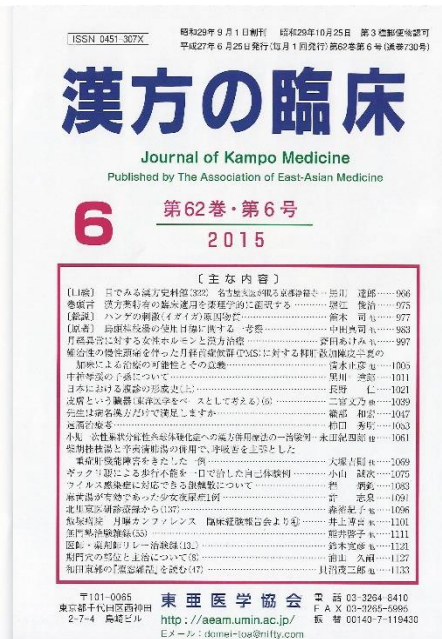
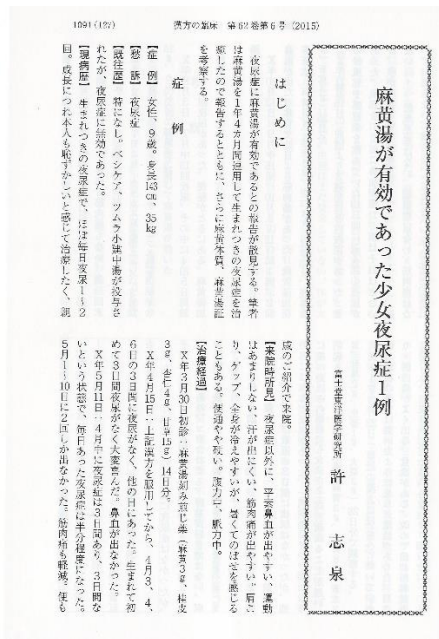


南京中医薬大学, 2013年04月25日

107. 招聘講演：私の漢方体質論, SAC みなと大学（芝浦工業大学芝浦キャンパス内）第3期第2回講義（2013.7.6）, 2013年07月06日

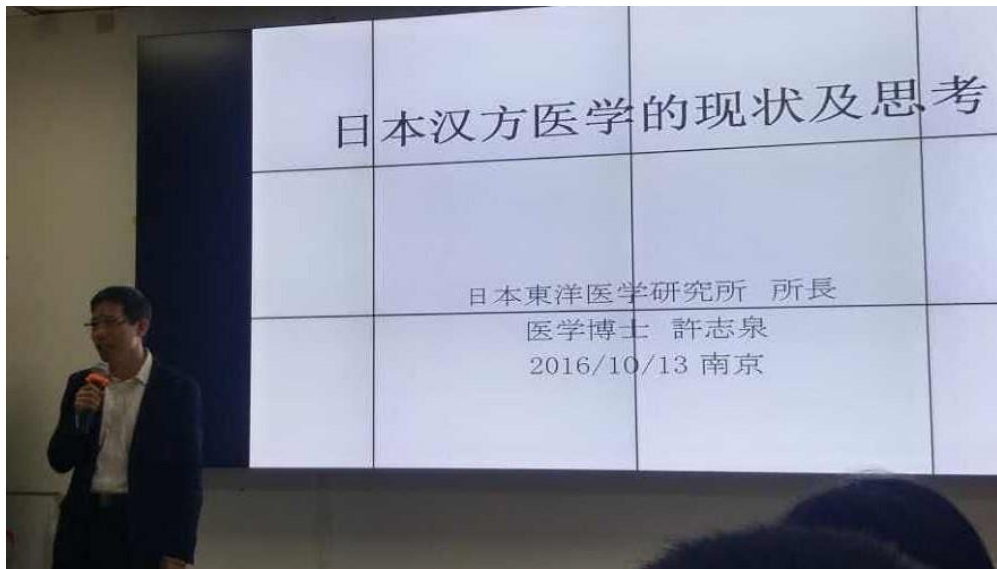


108. 講演：温故知新、古今融合—現代中医学を築こう, 富士堂東洋医学研究所研修会・日本東洋医学普及協会年末会長講演会（第13回）, 富士見区民館, 2014年12月17日
109. 講演：CSI 方証中医学-1 臨床の真「方証」を極め、中医に入門せよ, 富士堂東洋医学研究所研修会, 富士見区民館, 2015年04月08日
110. 講演：CSI 方証中医学-2 体質・症候・病から方剤の応用指標を求め方（CSIからの方証）, 富士堂東洋医学研究所研修会, 富士見区民館, 2015年05月13日
111. 講演：SCI 方証中医学, 富士堂東洋医学研究所研究会, 富士堂漢方薬局渋谷店, 2015年7月1日
112. 講演：薬証について, 富士堂東洋医学研究所研究会, 富士堂漢方薬局渋谷店, 2015年8月12日
113. 論文：麻黄湯が有効であった少女夜尿症1例,



東京、漢方の臨床, Vol.62 No.6, p.1091-1095 ; 2015

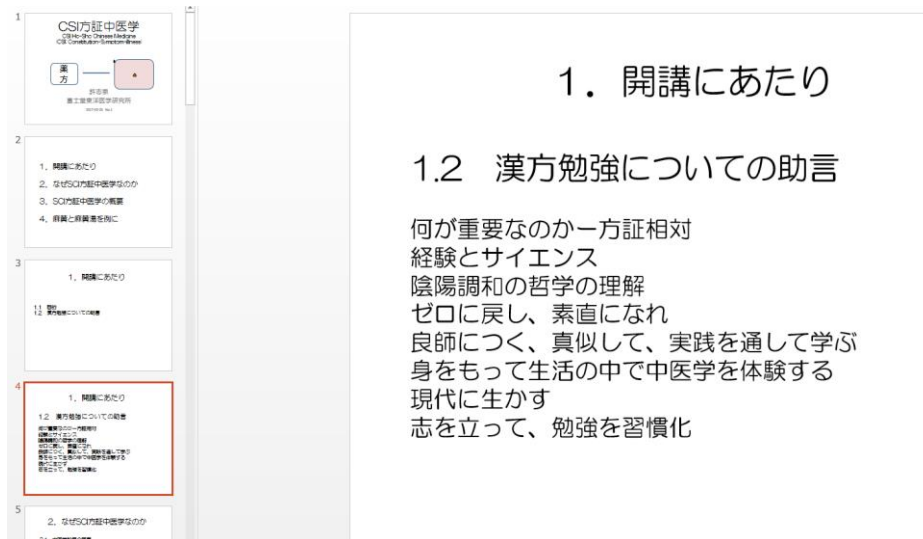
- 114. 講演：SCI 方証中医学の基礎，富士堂東洋医学研究所研究会，富士堂漢方薬局渋谷店，2015年9月16日
- 115. 講演：日本漢方医学概要及び私の漢方実践，南京中医薬大学米州校友会成立及び学術大会，アメリカ ラスベガス，2015年12月26日
- 116. 講演：日本漢方医学現状及思考，



南京中医薬大学海外校友学術大会，南京，2016年11月13日

- 117. 講演：問診の仕方および注意点，富士堂東洋医学研究所研究会，富士堂漢方薬局渋谷店，2016年11月16日
- 118. 講演：柴胡桂枝湯加桔梗石膏で著効した三陽合病の感冒1例の分析，富士堂東洋医学研究所研究会，富士堂漢方薬局渋谷店，2016年11月16日

119. 講演：SCI 方証中医学の概要，麻黄証を例に



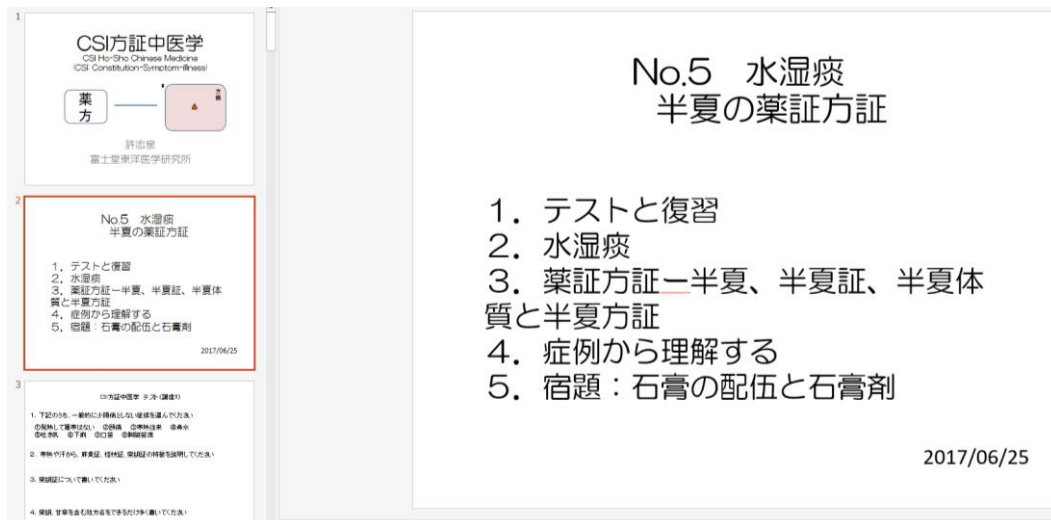
富士堂東洋医学研究所研究会，富士堂漢方薬局渋谷店，2017年2月26日

120. 講演：証の概念と分類、表証・太陽病について-1、麻黄と麻黄剤の薬証方証，富士堂東洋医学研究所研究会，富士堂漢方薬局渋谷店，2017年3月26日

121. 講演：表証・太陽病について-2、桂枝と桂枝剤の薬証方証，富士堂東洋医学研究所研究会，富士堂漢方薬局渋谷店，2017年4月23日

122. 講演：少陽病について、柴胡と柴胡剤の薬証方証，富士堂東洋医学研究所研究会，富士堂漢方薬局渋谷店，2017年5月28日

123. 講演：水湿痰について、半夏と半夏剤の薬証方証，



富士堂東洋医学研究所研究会，富士堂漢方薬局渋谷店，2017年6月25日

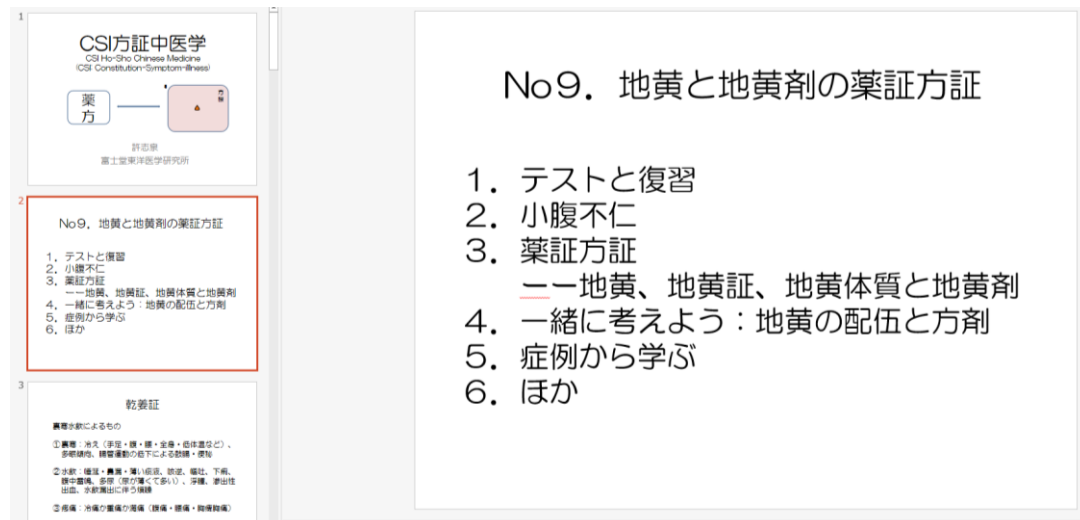
124. 講演：陽明病の初証、石膏と石膏剤の薬証方証，富士堂東洋医学研究所研究会，富士堂漢方薬局渋谷店，2017年8月27日

125. 講演：陽明病の本証、大黄と大黄剤の薬証方証，富士堂東洋医学研究所研究会，富士堂漢方薬局渋谷店，2017年11月26日



126. 講演：水飲について、乾姜の薬証方証、漢方の服薬指導，富士堂東洋医学研究所研究会，富士堂漢方薬局渋谷店，2018年01月28日

127. 講演：小腹不仁について、地黄と地黄剤の薬証方証，



富士堂東洋医学研究所研究会，富士堂漢方薬局渋谷店，2018年02月25日

128. 講演：皮水について、黄耆と黄耆剤の薬証方証，富士堂東洋医学研究所研究会，富士堂漢方薬局渋谷店，2018年03月28日

129. 講演：SCI 方証医学の概要 方証医学の意義，富士堂東洋医学研究所研究会，富士堂漢方薬局渋谷店，2018年04月22日

130. 講演：漢方薬の副作用、証の概念と分類 表証・太陽病期 麻黄証・麻黄体質・麻黄関連方，富士堂東洋医学研究所研究会，富士堂漢方薬局渋谷店，2018年06月24日

131. 講演：表証、衝逆症、桂枝体質と桂枝剤，富士堂東洋医学研究所研究会，富士堂漢方薬局渋谷店，2018年07月22日

132. 講演：少陽病・胸脇苦満・柴胡と柴胡剤，富士堂漢方医学研究所研究会，富士堂漢方薬局渋谷店，2018年09月09日

133. 講演：水湿痰、半夏証・心下鞭満・半夏剤，富士堂漢方医学研究所研究会，富士堂漢方薬局渋谷店，2018年10月28日

134. 講演：陽明病 石膏 症例カンファレンス，富士堂漢方医学研究所研究会，富士堂漢方薬局渋谷店，2019年02月24日

135. 講演：陽明病 大黄、大黄証、大黄体質と大黄方証，富士堂漢方医学研究所研究会，富士堂漢方薬局渋谷店，2019年03月24日

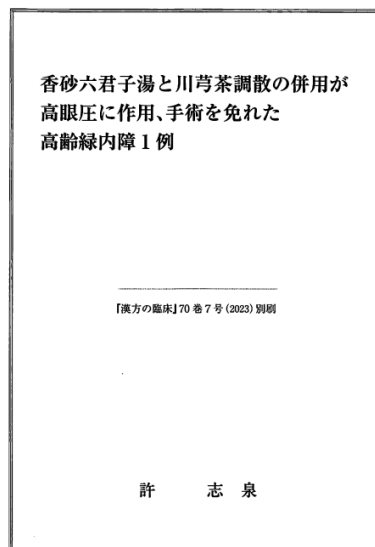
136. 講演：SOAP、問診票、臨床診療の十原則，富士堂漢方医学研究所研究会，富士堂漢方薬局渋谷店，2019年05月26日

137. 講演：脈診、脈の六要素，富士堂漢方医学研究所研究会，富士堂漢方薬局渋谷店，2019年06月23日

138. 講演：SOAP-T、カルテの記入法、希薄な痰液を湧き出す咳の症例，富士堂漢方医学研究所研究会，富士堂漢方薬局渋谷店，2019年07月28日

139. 講演：CSI 方証医学の意義、小腹不仁・地黄証・地黄体質と地黄方証，富士堂漢方医学研究所研究会，富士堂漢方薬局渋谷店，2019年09月28日
140. 講演：皮水、黄耆と黄耆剤の薬証方証，富士堂漢方医学研究所研究会，富士堂漢方薬局渋谷店，2019年11月24日
141. 「漢方求真」出版記念講演：CSI 方証医学：体質・症候・病から導く漢方臨床，日本中医薬研究会，東京国際フォーラム，2019年12月08日
142. 講演：新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の最近知見及び漢方の予防治療，富士堂漢方医学研究所研究会，LINE形式，2020年02月23日
143. 講演：CSI 方証医学講座：ヒトという生体-構造篇 01，富士堂漢方医学研究所研究会，LINE形式，2020年03月22日
144. 講演：CSI 方証医学講座：症候からシリーズ 01 疲労（倦怠），富士堂漢方医学研究所研究会，ZOOM形式，2020年07月26日
145. 講演：CSI 方証医学講座：人体の名称と区分，富士堂漢方医学研究所研究会，ZOOM形式，2020年08月23日
146. 講演：CSI 方証医学講座：方証の習得法-桂枝茯苓丸、桃核承気湯を例として，富士堂漢方医学研究所研究会，富士堂漢方薬局渋谷店，2020年09月27日
147. 論文：新型コロナウイルス感染症における漢方治療 39 例報告，漢方の臨床 Vol.67、No.9，2020年9月
148. 講演：新冠病毒感染症（COVID-19）39 例漢方治療臨床報告，中国南京中医薬大学国際経方学術大会，ZOOM講演，2020年10月18日
149. 講演：CSI 方証医学講座：ヒトという生体-構造篇 01 -水と体液，富士堂漢方医学研究所研究会，ZOOM形式，2020年11月29日
150. 講演：CSI 方証医学講座：高血圧症及び漢方診療，富士堂漢方医学研究所研究会，ZOOM形式，2021年04月25日
151. 講演：CSI 方証医学講座：陽明病(期)について，富士堂漢方医学研究所研究会，ZOOM形式，2021年05月23日
152. 講演：CSI 方証医学講座：慢性咳嗽の診断と漢方治療，富士堂漢方医学研究所研究会，ZOOM形式，2021年06月28日
153. 講演：CSI 方証医学講座：葛根湯証から見た SCI 方証医学の勉強法，富士堂漢方医学研究所研究会，ZOOM形式，2021年11月28日
154. 講演：CSI 方証医学講座：症例 01 -頭痛眩暈，富士堂漢方医学研究所研究会，ZOOM形式，2022年03月27日
155. 講演：CSI 方証医学講座：症候からシリーズ 02 寒・熱，富士堂漢方医学研究所研究会，ZOOM形式，2022年04月24日
156. 講演：CSI 方証医学講座：症候からシリーズ 03 便秘，富士堂漢方医学研究所研究会，ZOOM形式，2022年05月22日
157. 学会発表：第5波デルタ株による新型コロナウイルス感染症 20 例の漢方治療報告，日本

- 東洋医学会第72回学術大会，ZOOM形式，2022年05月29日
158. 講演：CSI方証医学講座：59例COVID-19における漢方治療及び啓示，富士堂漢方医学研究所研究会，ZOOM形式，2022年07月24日
159. 講演：CSI方証医学講座：女性不妊不育における漢方診療——周期療法を中心に，富士堂漢方医学研究所研究会，ZOOM形式，2022年09月25日
160. 講演：新型コロナウイルス感染症59例漢方治療及其啓示，南京中医薬大学経方医学大会，南京，web形式，2022年10月15日
161. 講演：CSI方証医学講座：富士堂SCI方証医学への医道，富士堂漢方医学研究所研究会，ZOOM形式，2022年10月23日
162. 講演：CSI方証医学講座：SCI方証医学による胃食道逆流症の漢方治療，富士堂漢方医学研究所研究会，ZOOM形式，2023年02月26日
163. 講演：CSI方証医学講座：冷え・月経痛の症例カンファレンス，富士堂漢方医学研究所研究会，ZOOM形式，2023年03月26日
164. 論文：香砂六君子湯と川芎茶調散の併用が高眼圧に作用、手術を免れた高齢緑内障1例，漢方の臨床 Vol.70、No.7，2023年04月



165. 講演：CSI方証医学講座：めまい、疲労、冷え 症例カンファレンス，富士堂漢方医学研究所研究会，ZOOM形式，2023年04月23日
166. 講演：CSI方証医学講座：反復性左下腹部疼痛、熟眠障害、貧血 方証医学実践練習，富士堂漢方医学研究所研究会，ZOOM形式，2023年05月28日
167. 学会発表：候氏黒散が有効であった全身脱毛症1例，第73回日本東洋医学学会，オンライン，2023年06月16日

# 全身性脱毛症に候氏黒散が有効であった1例

富士堂漢方医学研究所 許 志泉

演題番号：O-008

168. 講演：CSI 方証医学講座：SCI 方証医学から見た血府逐瘀湯の方証および応用，富士堂漢方医学研究所研究会，ZOOM 形式，2023 年 06 月 25 日
169. 講演：CSI 方証医学講座：Deep Conference—めまい動悸食欲不振不眠不安感 3 カ月，富士堂漢方医学研究所研究会，ZOOM 形式，2023 年 10 月 22 日
170. 講演：CSI 方証医学講座：想像の翼を広げ ～柴胡・柴胡剤について，富士堂漢方医学研究所研究会，ZOOM 形式，2023 年 11 月 26 日
171. 講演：CSI 方証医学講座：子宮頸がん、子宮頸部異形成の漢方治療，富士堂漢方医学研究所研究会，ZOOM 形式，2024 年 01 月 28 日
172. 講演：CSI 方証医学講座：case conference: 頭痛頭重感眩暈酔う感じ 3 カ月，富士堂漢方医学研究所研究会，ZOOM 形式，2024 年 02 月 25 日
173. 講演：CSI 方証医学講座：この症例をどう診るか？—皮膚の発赤と皮むけ，富士堂漢方医学研究所研究会，ZOOM 形式，2024 年 03 月 24 日
174. 学会発表：12 時間ごとに発作する衝逆症に八味丸料が著効した 1 例報告，74 回日本東洋医学学会，大阪，2024 年 06 月 01 日



# 12時間ごとに発作する衝逆症に 八味丸料が著効した一症例の報告

---

富士堂漢方医学研究所 許 志泉

演題番号: O-033

発表日時: 2024年6月1日(土)15:10~16:00

セッション: 一般演題「伝統医学的病態・診断・治療②」

175. 講演: CSI 方証医学講座: 夏の漢方~熱中症・夏バテ・冷房病を中心に, 富士堂漢方医学研究所研究会, ZOOM 形式, 2024年07月28日